

Reduce the Burden 正確な診断で 患者の負担を軽減する

医療の現場で必要不可欠な画像診断
正確な診断で、確実な治療へ



放射線科主任診療部長 山本忠司

「かつては放射線を使った検査だけでしたが、現在は磁気や超音波を使った検査も放射線科で行っています」話すのは、放射線科の山本忠司主任診療部長。

「磁気を使った検査はMRIと呼ばれ、強い磁気をあてて体内の状態を読み取ります。また、超音波を使う時は内視鏡と組み合わせるなどして、体内の状態を調べます。いずれも、画像の状態で体内を診ることが出来ます。これらの画像を見て、患者の診断をするのが放射線科医です」

画像からどのようなことが分かるのでしょうか。

「病気の有無や大きさ、位置などを、正確に確認して診断します。その診断結果を基に、手術や治療法などを決めるのです。画像診断では、例えば内臓同士隣接して、発見が難しい場所にある病气や、がんも発見することが出来ます。医療の現場では必要不可欠なんです。当院では新しい機器を導入していることで、鮮明な画像で診断ができるんですよ。診断の精度も高くなります」

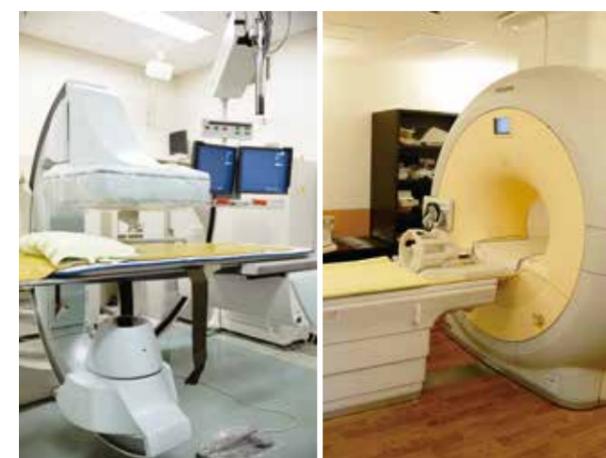
検査のイメージが強い放射線科ですが、現在はそれだけにとどまりません。

「検査だけでなく、放射線の照射などによる治療をすることもあります。今増えているのは、超音波やCTなどで体の中を透かして見ながら行う治療法で、IVRと呼ばれる」

IVRは技術の発達により、可能になった手法です。「画像で見ながら、腫瘍への血液の流れを一部止めたり、直接腫瘍に薬を注入したりして、治療を行います。手術をしないので、患者にかかる負担が軽くなります。薬に治療ができるのが、一番ですからね」

「ここ数年でCT検査やMRI検査を受ける患者数が増え、当院でも1年で500件以上増えています。機器の性能向上により、病気の発見がしやすくなったため、また、他の病院からの紹介で、検査に来る患者が増えたためです。できるだけ早く病気を見つけ、早く治療することに越したことはありませんよ。放射線による被ばくは、機器の発達により最小限に抑えられているので、不安に思わず来てもらえればと思います」

手術の負担のため、これまで治療が難しかった、高齢者などの治療に役立つよううです。



かぼちやのホットケーキ ニンジンやジャガイモでもアレンジOK

おとな子どもも
食と育つ 保健センター
☎(758)4721

レシピ 市立保育所給食部会

- 材料 (おとな2人・子ども2人分)
 - カボチャ 200g (約1/8個)
 - 小麦粉 2/3カップ
 - ベーキングパウダー 小さじ3/4
 - 卵 1個
 - 牛乳・バター 各大さじ1
 - 砂糖 大さじ4
 - 水 大さじ3
 - 油 適量
- 熱量 (おとな1人分) : 265kcal、塩分 : 0.3g

- 作り方
- ①小麦粉とベーキングパウダーを合わせてふるう。
- ②カボチャは一口大に切り、電子レンジ (500~600W) で2~3分加熱し、皮ごとざっくりとつぶす。
- ③電子レンジでバターを溶かす。
- ④①にカボチャ、卵、牛乳、砂糖、溶かしバター、水を加えてダマにならないように混ぜ合わせる。
- ⑤油をひいたフライパンに生地を丸くのばして焼く。

消費生活センターだより 消費生活センター
☎(740)1167

家電製品の故障

一定期間を過ぎると修理費用が必要？
製品の保証期間に気を付けて

事例1 1年1カ月前に購入した電気カミソリが使用中に動かなくなった。販売店に「メーカーの保証期間を過ぎているので有償修理となる。修理するより買い替えたほうが安いと思う」と言われた。購入から1年を過ぎたばかりで買い替えも、有償修理も納得できない。無料で修理してほしい。(70代 男性)

事例2 2年前に約4,000円で購入した加湿器から蒸気が出なくなった。メーカーから「保証期間は1年なので有償修理となる。修理代は約3,600円かかる」と言われた。間違った使い方をしていないのに有償修理に納得できない。(40代 男性)

家電製品の「保証書」は、製造販売した初期に発生する故障に対して、無償修理を保証するものです。購入者に対するアフターサービスの一環で、基本的に一定期間、保証書に表示した条件で、「無償修理」することを保証責任者であるメーカーが購入者に対して約束するものと考えられています。期間については、1年としているものが大半です。

ただし、保証期間内でも、使用上の誤りや、落下などによる故障や損傷、消耗した部分の交換などは有料となることが保証書裏面に記載されています。通常の使用において発生した不具合は、保証期間内であれば無償修理や交換対応が可能です。期間を過ぎると使用方法に問題がなくても、有償修理となります。修理費用の内訳には、出張料や送料、技術料、部品代などがあり、高額になることも。修理が必要な場合は、事前に確認しましょう。保証書に購入年月日の記載がない場合もありますので、レシートと一緒に保管しましょう。

人権啓発シリーズ
生きる 人権推進室
☎(740)1150

「シングルとしての尊重を」

生き方によって不利益に扱われない社会へ
大切なのは個々の生き方が尊重されること

ごきげんよう。戸籍上は男性の女性弁護士、仲間しゅんです。

さて、今回は、同性婚や同性パートナーシップの話題でした。これらの動きは、これまでの社会的に許容されにくかった同性カップルの存在に光を当て、制度として認めるという意味で、有意義なことであると思います。

しかし他方で、注意したいのは、同性婚や同性パートナーシップが、これまでの結婚制度や、結婚をめぐる社会状況の単なる引き延ばしに過ぎないのであれば、シングルの人や、あえて結婚制度に乗らない人にとっては、抑圧の追認にもなりかねないということです。

例えば、最近企業が同性カップルを祝福し、結婚祝い金を出すという動きもありますが、むしろ求められるべきは、結婚せずシングルを貫く人であっても、その生き方が尊重されるということです。

また、結婚が常に素晴らしいかのような世の中の風潮には疑問もあります (特に、離婚の際にもめる様子を弁護士として見ている者としては...)。また、これは異性愛者でも同性愛者でもそうですが、誰も結婚を望んでいるわけではありません。ですから、同性愛者なら誰もが同性婚を望んでいる、と考えるのも間違いです。

大切なのは、カップルであれ、シングルであれ、個々の生き方が尊重されることです。

その人の選ぶ生き方によって、不利益に扱われない社会にしたいですね。
(なにわばし国際合同法律事務所 弁護士 仲間しゅん)